

令和5年度 第1回琉球大学動物実験委員会議事要旨

日 時：令和6年2月27日(火) 16:40～18:45

開催方法：ハイブリット会議（オンライン Zoom 併用）

開催場所：本部管理棟4階第一会議室

出席者：木暮委員長、岡本委員（医学研究科）、原嶋委員（保健学研究科）、稲福委員（農学研究科）、波平委員（農学研究科）、竹村委員（理工学研究科）、富永委員（理工学研究科）、市瀬委員（医学部附属動物実験施設）、筒井委員（医学部）、内藤委員（農学部）、新垣委員（理学部）、徳田委員（熱帯生物圏研究センター）、山平委員（戦略的プロジェクトセンター）、高山委員（医学部附属動物実験施設）、平良委員（総合企画戦略部）、松田委員（施設運営部）

欠席者：萩野委員（教育学部）、辻委員（博物館）、Md. Amzad Hossain 委員（農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター）、市川委員（財務部）

陪席者：古謝研究推進課長、式田研究推進課長代理、宇榮原主任、清水特命一般職員

審議事項に先立ち、式田研究推進課課長代理から報告事項（1）の規則及び改正について、以前の委員会と新規則に基づく今年度からの委員会の違いについて、説明があった。

1 審議事項

（1）規則第8条第2項の副委員長の選出について

木暮委員長から指名があり、高山委員が副委員長に選出され、承認された。

（2）2022年度の動物実験等実施に関する自己点検・評価について

市瀬委員から、2022年度の自己点検・評価報告書（案）に関する説明があり、軽微な修正後、承認されることとなった。また、動物実験等実施状況等の報告があり、一部の計画に対して助言・指導等を行うこととなった。

（3）規則第6条第1項第5号に定める者の教育訓練代替申請について

式田研究推進課長代理から、学内教育訓練を担当する市瀬委員の別記様式8の申請について説明があり、適切であることを確認し、承認した。

（4）施設等設置・廃止に係わる委員会活動のワーキンググループの設置について

市瀬委員から、施設等設置・廃止に係わる委員会活動のワーキンググループの設置について説明があり、ワーキンググループ設置の準備を進めることについて、承認された。

（5）施設等の維持管理及び改善のための実地調査について

市瀬委員から、施設等の維持管理及び改善のための実地調査の必要性について、説明があった。ワーキンググループの設置後に、具体的に検討することとなった。施設

等一覧の情報を速やかにかつ円滑に更新する方法や、予算を要する施設等の改善内容とその実地調査について、複数の委員から意見や提案があり、今後継続して検討、審議することとした。

2 報告事項

(1) 琉球大学動物実験規則の全部改正と動物実験規則運用細則の制定について

会議に先立ち説明済み。

(2) 規則第3条第1項のうち、両生類及び魚類に関する改正が令和6年4月1日から適用されることに伴う、今後の対応について

市瀬委員から、学内の状況と国内及び国際的な動向について説明があり、本学での飼養保管を伴う両生類・魚類の動物実験等実施は次年度から学内規則の適用対象となる旨、説明があった。

(3) 動物実験等実施のための教育訓練の方法について

市瀬委員から、動物実験等実施のための教育訓練の方法について説明があった。

(4) 外部検証受検の準備について

市瀬委員から、外部検証の受検について説明があり、その準備を検討することとなった。

3 その他

委員会開催について、年1回の自己点検・評価の対面開催に加え、必要に応じメール会議等を企画して、実施することとした。